

社会資本総合整備計画（防災・安全）

令和4年8月22日

計画の名称	「御食国若狭おばま」における良好な水環境形成、市街地の浸水対策（その3）（防災・安全）				重点計画の該当	-
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	交付対象	小浜市			
計画の目標						

「食のまちづくり」を推進する本市において、「食」の根源は水であることから、公共下水道を効率的に整備し水質保全を図り、「食」を育んだ水・森・川・海・田畑や豊かな環境を守る。また、近年多発している集中豪雨や市街化の進展に伴う内水被害の増大に対し、浸水対策を実施することにより、水害に強い町を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。

計画の目標	①下水道による都市浸水対策達成率を88.2%(R3)から94.0%(R7)に増加させる。 ②処理場（小浜浄化センター）におけるストックマネジメント計画における施設の改築率を17%(H28)から100%(R5)にする。					
-------	---	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R7末)									
①下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了見込面積(ha)／浸水対策を実施すべき面積(271ha)	88.2%	91.0%	94.0%									
②処理場におけるストックマネジメント計画・施設の改築率 ストックマネジメント計画・施設の改築数(施設)／ストックマネジメント計画・施設を改築すべき改築数(6施設)	17.0%	100.0%	100.0%									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,206 百万円	A	1,201 百万円	B	0 百万円	C	5 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.40 %

交付対象事業

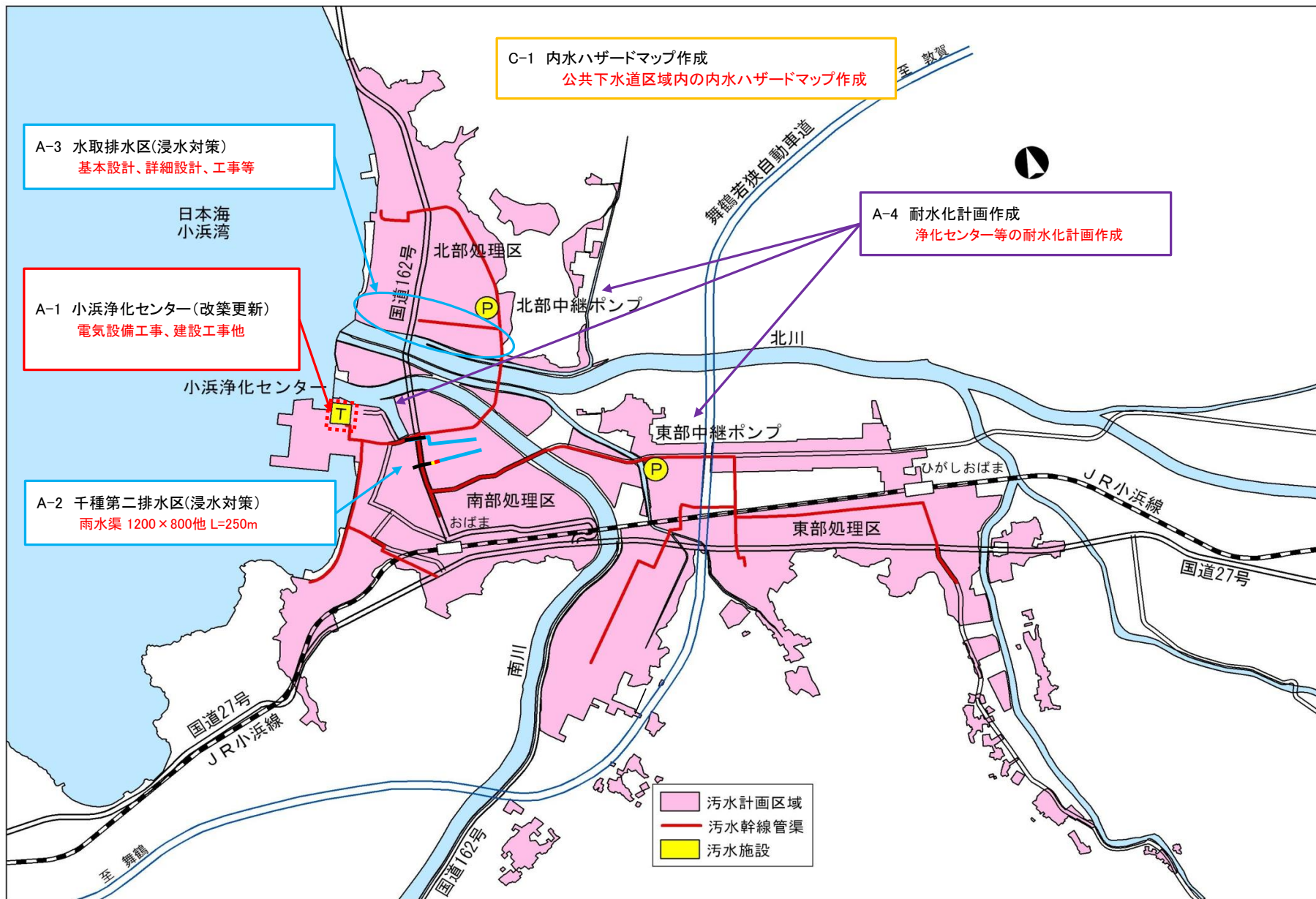
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況
											R03	R04	R05	R06	R07		
A-1	下水道	一般	小浜市	直接	小浜市	終末 処理場	改築	小浜浄化センター	電気設備工事、建設工事 他	小浜市						768	策定済
A-2	下水道	一般	小浜市	直接	小浜市	管渠 (雨水)	新設	水取排水区(浸水対策)	基本設計、詳細設計、工事 等	小浜市						263	-
A-3	下水道	一般	小浜市	直接	小浜市	管渠 (雨水)	改築	千種排水区(浸水対策)	雨水渠 1200×800他 L=250m	小浜市						150	-
A-4	下水道	一般	小浜市	直接	小浜市	-	-	耐水化計画策定	浄化センター等の耐水化計画作成	小浜市						20	未策定
合計																1,201	

B 関連社会資本整備事業(該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況
											R03	R04	R05	R06	R07		
合計																0	

C 効果促進事業(該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況
											R03	R04	R05	R06	R07		
C-1	下水道	一般	小浜市	直接	小浜市	-	-	内水ハザードマップ作成	公共下水道区域内の 内水ハザードマップの作成	小浜市						5	
合計																5	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業(該当なし)																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況
											R03	R04	R05	R06	R07		
合計																0	

計画の名称	「御食国若狭おばま」における良好な水環境形成、市街地の浸水対策（その3）（防災・安全）		
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	交付対象	小浜市



A-3 水取排水区(浸水対策)
基本設計、詳細設計、工事等

A-1 小浜浄化センター(改築更新)
電気設備工事、建設工事他

A-2 千種第二排水区(浸水対策)
雨水渠 1200×800他 L=250m

C-1 内水ハザードマップ作成
公共下水道区域内の内水ハザードマップ作成

A-4 耐水化計画作成
浄化センター等の耐水化計画作成

汚水計画区域
汚水幹線管渠
汚水施設

- 凡例
- 下水道整備計画区域(補助)
 - - - 下水道整備計画区域(単独)
 - 雨水渠整備計画箇所
 - 耐水計画
 - 内水ハザードマップ作成

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	
配分額 (a)	142,200					
計画別流用 増△減額 (b)	0					
交付額 (c=a+b)	142,200					
前年度からの繰越額 (d)	0					
支払済額 (e)	83,350					
翌年度繰越額 (f)	58,850					
うち未契約繰越額 (g)	0					
不用額 (h = c+d-e-f)	0					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%					
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	-	-		

※ 交付金執行状況は、決算額が確定でき次第記載。

※ 交付金執行状況の額は、国費ベース。

事前評価チェックシート

計画の名称：「御食国若狭おばま」における良好な水環境形成、市街地の浸水対策（その3）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 公共下水道事業計画との適合等 1) 下水道事業の目標が公共下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 公共下水道事業計画との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて下水道事業の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 下水道事業の必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) 下水道事業に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的な下水道事業の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○